

深川市パブリックコメントによる意見募集の結果公表

意見募集結果及び寄せられた意見に対する市の考え方について次のとおり公表します。

【意見募集の集計結果】

1	政策等の名称	深川駅周辺複合施設建設基本設計書【概要版】		
2	意見募集期間	令和6年2月8日（木）～令和6年3月8日（金）		
3	意見の件数(提出者数)	75件（16人）		
4	意見の取扱い (対応内容の分類)	分類	分類内容	件数
		修正	案を修正するもの	1件
		既記載	既に案に盛り込んでいるもの	1件
		参考	今後の参考とするもの	39件
		その他	意見として伺ったもの	34件
5	意見の受け取り方法	持参		5人
		郵便		2人
		ファクシミリ		2人
		電子メール		7人

【市民意見等の概要とそれに対する市の考え方】

No.	意見等の概要	意見の取扱い分類	意見等に対する市の考え方
1	既存交通機関(路線バス)の運行ありきではない、今後導入されるであろうライドシェアやオンデマンド運行交通機関のような小規模な形態の交通機関での利用の利便性も視野に入れてはいかかがか。	参考	公共交通体系は、将来的に変化することも考えられ、現在、深川市においてはデマンド交通の実証実験を行っています。 施設及び公共交通レーンについても、公共交通体系の変化や、利用者のニーズに合わせた活用を検討していきます。
2	「交通機能」としての待合室的な利用や、「交流機能」としてのスペース利用を考え、より長くそこでの時間を楽しんでもらえるように、カフェに限らずコンビニエンスストアなどの出店があるとさらに利用者が増えると感じる。	その他	カフェの運営者など具体については、今後、関係団体と協議していくこととしていますが、施設整備の財源として活用を予定している国の補助事業において、営利を目的とした店舗は補助対象外となることから、コンビニエンスストアの出店については、財源確保の面から難しいものと考えています。
3	窓に網戸が欲しい。空気を入れ換えるとき、窓を開けると虫や蜂が入ってきて危険、不衛生である。	既記載	室内の換気については、年間を通して機械換気を行うこととしていますが、中間期の自然換気による通風も必要なことから、網戸は設置することとしています。

4	<p>施設を活かすソフト面の工夫として、他の地域での図書館の先進事例で、本棚の一部を貸出し、好きな本を置いてもらう民営図書館「まちライブラリー」など、運営者に頼るのではなく、みんなでシェアし、無理なく運営する事例がある。</p> <p>調理室やカフェも同様に、基本方針1と2を具現化し、交流拠点として機能することを楽しみにしている。</p>	その他	<p>図書について、どのような管理運営を行うかは決まっていますが、「まちライブラリー」は本を介して人がつながる要素を含んでいることから、検討するうえでの参考とさせていただきます。</p> <p>基本方針に定めているとおり、複合施設が多くの市民の交流の場となるよう、施設の機能を活用した運営について検討していきます。</p>
5	<p>スタディールームは学生や多世代で利用しやすいようにという考え方には賛同するが、1階は人通りが多く開放的であり、場所として適さない。学習は集中できる静かな環境が望ましいことから、スタディールームは2階以上の方が使いやすいと思う。2階にもスタディスペースはあるが狭い。</p>	その他	<p>スタディールームは、誰でも気軽に立ち寄り、学習や仕事、読書など、静かな空間で集中して行いたい時に利用いただくことを想定しています。ロビーに隣接する場所になりますが、区切られた部屋とすることで室外の音を遮るほか、ガラス張りのため室内からバスの出入りを確認でき、乗降所に行きやすい位置として1階に配置しています。</p>
6	<p>調理室は全世代がアクセスしやすい1階にある方が使い勝手がよいと思う。イメージはABC キッチンスタジオのようなガラス張りでオープンな調理室、調理空間。将来的に調理したものをイベント等で提供できることを想定した方が調理室の活用がより広がる。調理室には手洗い場、大型冷蔵庫など食品衛生上必要な設備の設置も必要。また、横には試食にも使える多目的スペースの設置を。</p>	その他	<p>調理室はガラス張りとし、調理している様子が室外からも見え、にぎわいが感じられる造りとするので検討しています。場所については、複合施設を指定避難所としての指定を予定していることから、水害を想定した際に、炊出しなどで活用できるよう2階に設置することとしています。</p> <p>調理室の設備については、実施設計の中で検討していくこととしており、冷蔵庫などの備品についても、施設規模や災害時の対応なども考慮し、実施設計において検討していきます。</p> <p>また、試食を含めた飲食については、調理室内に食卓テーブルを設けることを検討しているほか、隣接する研修室の活用を考えており、廊下に出ずに行き来できるよう、室内にドアを設けることで検討しています。</p>
7	<p>1階スタディールームと2階調理室の位置を入れ替える。</p>	その他	<p>上記の理由により、それぞれ現在の位置で検討しています。</p>
8	<p>防犯カメラは事件と事故防止に、この時代においては必要と思われる。基本設計には記述が見つからなかった、既に検討済みであれば設計書へ追記願う。</p>	修正	<p>複合施設は、高齢者や子どもも利用するほか、バス待合など開館時間に違いがあることから、防犯カメラの設置を考えています。設置箇所や台数などの具体的な検討は実施設計で行いますが、防犯カメラの設置について、基本設計書に記載することとします。</p>

9	<p>ピアノの設置について明記されていないが、多目的ホール、視聴覚室は防音対策を講じているので設置に問題はないはず。合唱発表や歌、楽器演奏にはピアノ伴奏が欠かせないので、音量を考えると多目的ホールにはグランドピアノ、視聴覚室には最低限アップライトピアノが必要と考える。</p> <p>多目的ホールのピアノは市民が自由に弾ける取り組みがあると更に良い。</p>	<p>ピアノは、広いスペースが必要で高額な楽器であることから、多目的ホール、視聴覚室のいずれにおいても保管場所や適切な管理方法の検討が必要となります。それぞれの部屋の広さの中で、音楽に限らず様々な活動に幅広く利用いただきたいと考えていますので、現時点では貴重なご意見として受け止め、設置の有無について検討していきます。</p> <p>設置することとなった場合は、ご意見を参考に、中央公民館や生きがい文化センターからの移設も含め検討していきます。</p> <p>また、ピアノを自由に弾ける取り組みについては、現在の中央公民館同様に、多目的ホールをはじめ2・3階の各室は、防犯対策として未利用時は施錠管理を予定しているため、基本的にストリートピアノのような取り扱いは考えていませんが、複合施設の開設後に管理運営を行っていく中で、利用促進に向けた取り組みの際の参考とさせていただきます。</p>
10	<p>サークル活動や個人教室の音楽活動の際にはピアノが必要最低限のため設置してほしい。新たな購入が一番だが、中央公民館や生きがい文化センターにあるピアノを移設する方法もあると思う。</p>	
11	<p>コンサートができるよう新しいグランドピアノがあればいい。</p>	
12	<p>新しい施設は生涯学習の充実を目的に建てられ、大変有難いと思う。高齢化と人口減の中、深川に住み納税するものとして、子育てしながらフルタイムで働く者として、スポーツや美術の振興が十分なされている深川市に魅力を感じている。音楽に触れる機会も多くあり、学生時代の合唱ブームだった団塊ジュニア世代の一人として、今は歌声や合唱サークル的な振興を望んでいる。世代を超えて集まり楽しめる音楽活動もできる深川市であったら更に魅力的と思う。そのために新施設にはピアノの設置を希望する。体育、美術と共に音楽も人間として心豊かに生きるための文化的要素であり、働く市民の文化的福利厚生が可能な充実した利用が可能な施設となるようピアノの設置をお願いしたい。</p>	
13	<p>サークル活動や個人教室の音楽活動の際にはピアノが必要最低限のため設置してほしい。新たな購入が一番だが、閉校になった学校や生きがい文化センターにあるピアノを移設する方法もあると思う。</p>	
14	<p>視聴覚室は音楽活動に最適なものにして欲しい。視聴覚室で活動するサークルは音楽系のサークルが多くを占めている。視聴のためのシアター的な機能と共に、音楽室としての機能も必要と思うので、ピアノの常設が必要と思う。</p>	

参考

15	<p>現在、深川市には様々なサークル活動、芸術文化活動、音楽教室等が多くある。このような団体・個人が多目的ホールを利用することも多くなるかと思うが、活動の幅や利用する機会を増やすためにはピアノの設置が必要だと思う。深川市は近隣市町村に比べても芸術・文化的な活動が盛んで、とても魅力的なまちだと感じている。新施設には多世代の方たちが多く集まり、楽しめる場になって欲しいと思うので、是非ピアノの設置をお願いしたい。</p>			
16	<p>市内や北竜町でコーラスグループに所属しているほか、絵本の読み聞かせ活動も行っている立場から、音楽活動に必要なピアノの設置を要望する。</p>			
17	<p>利用用途としてピアノ使用もあることから、フルコンサートピアノも必要と考える。かなり高額のため、生きがい文化センターパトリアホールのピアノを移設してもよいと思う。ただし、30年を経過しているため、移設に合わせてオーバーホールを検討いただきたい。オーバーホールの経費は数百万円で新規購入よりは抑えられるが、メーカーの年間オーバーホール台数が限られており、すでに数年待ちと聞いているので、すぐにでも対応を検討いただきたい。</p>			参考
18	<p>ピアノは楽器であり特にフルコンサートピアノは繊細で、本来ピアノ庫で温度・湿度の管理が必要であるが、この施設でそのスペースの確保は困難と考える。替りに防湿カバーや除湿機の設置と共に、施設管理者にはピアノを扱う知識を持っていただきたい。同規模の経済センターはピアノがなく利用用途が限られているのでグランドピアノは絶対に備え付けてほしい。また音楽団体が練習に使う視聴覚室にもアップライトピアノでもいいので備え付けを切望するが、現公民館のアップライトピアノはすでに調律しても無駄なぐらい劣化しており、この移設はやめて欲しい。</p>			
19	<p>プロジェクターや音響設備の充実を要望する。</p>	参考	<p>プロジェクターや音響設備、スクリーンは必要な備品として考えています。機器のメンテナンスや、館内での利用頻度などを踏まえつつ、設置形式など具体は今後の実施設計において検討します。</p>	
20	<p>昨今の講演会ではプロジェクターの使用頻度が多いので、大型でできれば天井吊り下げ式、合わせて大型スクリーンの設置も検討いただきたい。</p>			

21	<p>現状、中央公民館でのサークル活動は無料だが市民説明会で利用料を設定すると聞いた。基本方針1にあるように“誰もが利用しやすい施設”の観点からの利用料設定をお願いしたい。</p> <p>できれば施設建設に係る固定費は参入せず、必要最低限かかる変動費程度以下での設定を希望する。</p>	<p>使用料については、これまで公民館における社会教育活動は全額免除（無料）としてきましたが、複合施設は公民館ではなく、社会教育施設（例：生きがい文化センター）の位置付であるとともに、市の財政状況や今後の維持管理に係る経費などを踏まえ、一定程度の使用料等を徴収する方向で検討しているところです。</p> <p>また、冷暖房料や陶芸窯に係る電気料などの徴収についても検討しており、それら料金区分や金額の詳細はまだ定まっていませんが、サークル活動等を引き続き継続いただけるよう、利用しやすい料金設定の在り方について検討していきます。</p> <p>営利利用については、サークル活動の妨げや公序良俗に反しない範囲で、様々な利用が可能な施設として検討していきます。また、利用内容に応じた使用料の設定なども検討します。</p>	
22	<p>サークルで使うのは従来どおり無料または安価を希望する。</p>		
23	<p>使用料について、中央公民館でのサークル活動は、無料で使用させてもらい大変ありがたい。誰もが活用しやすい施設の観点から、利用料設定をお願いしたい。</p> <p>できれば施設建設に係る固定費は参入せず、必要最低限かかる変動費程度で使用させていただきたい。</p>		
24	<p>誰もが訪れやすく利用しやすい料金設定を望む。コロナ禍で多くのサークル活動が休止となり、人とのつながりが途絶えた。引きこもり生活の結果、認知症や足腰の衰えが進んだ高齢者が全国的に増加したと聞く。年金生活者も利用しやすい料金設定を望む。活発なサークル活動で元気な高齢者が増えれば、医療費の抑制にもつながる話である。</p>		参考
25	<p>サークル活動等の施設利用料の柔軟な設定（減免など小グループが利用しやすいよう要望）</p>		
26	<p>市民利用に際して、全て使用料無料ではなく、ある程度の使用料を徴収し施設の維持管理をきちんと行っていただきたい。その場合、多目的ホールを除き各部屋とも冷暖房費を含め1区分500円程度が市民負担の可能な範囲と思う。</p> <p>従来の算定方法のように既存施設の面積に応じた料金設定でなく、負担可能な範囲で設定いただきたい。</p>		
27	<p>多目的ホールは従来方式による算定も致し方ないと思う。その場合入場料徴収やピアノ教室のような営利利用者であっても利用できるようなあってほしい。</p>		

28	<p>施設の作り方と、次に続く新しい試みの実験的シミュレーションとしてのスペース構築について参考例を提案する。</p> <p>①音楽スタジオ系 大、中、小レベルの高い防音。これができるれば2/22の説明会で要望のあった、子ども達が大声を出せる空間が作れる。</p> <p>②リラックスルーム バス待ちの長い方も見受けられるので仮眠がとれる部屋とする。ここでも防音効果が生きる。</p> <p>③フード・ラボ 「食」に関する総合区間で個人的な調理もできるなど食全体の総合アプローチができる。</p> <p>④一日防災体験ゾーン（原則予約制） そこで一日過ごす事で自動的に防災訓練と防災学習になるシステムを構築し、自由に防災を体験学習できる。</p> <p>⑤地方クラスター（連携）窓口（モニタータッチパネル） 全国の市町村にアクセスでき、情報共有のみならず、緊急時の多角的状況確認が同時に可能となるシステムともなる。以前、ブラックアウト時、市へ状況確認の電話をしたが、「よくわからない」に近い応答により余計に不安を感じた体験による。この時、一部商品の買い占めのような現象も見られた。</p> <p>⑥3Dプリンタ、AIカフェ（次世代体感ゾーン）</p> <p>⑦神社を屋内型の神社とする必要性 他県や他市町村に先駆けた施設により、外からの利用者を見込む。外部で話題となれば、深川市民もおのずと関心を持ち、足を運び、一定以上の来場者が確保できれば、施設全体が活性化される。</p>	その他	<p>楽器演奏など比較的大きな音のでの活動が想定される部屋は2階に集約し、効率的な防音対策を図る計画としています。また、施設全体のにぎわいや明るさを感じ、交流を促進することも本施設の目的のひとつであり、1階についてはできる限り壁などを設けず開放的な空間とし、大声の程度にもよりますが、子ども達はキッズルームや屋外のキッズパークなどでのびのびと遊んでいただけるものと考えています。</p> <p>バスの待合についてもロビーと一体となった開放的なスペースとして整備することで、長時間バスを待つ方も快適に過ごせる空間となるよう計画します。</p> <p>調理室については食卓テーブルやイスなどの設置を検討しており、作って、食べて、片付けるまでの一連の流れが可能な空間となるよう計画しています。</p> <p>その他、リラックスルーム（仮眠室）や防災体験ゾーン、地方連携窓口や次代的体感ゾーンなど様々なご提案をいただいておりますが、本施設の整備は基本計画に定めた基本方針に基づいた機能を備え、かつ経済性に配慮した建設を進めるという検討経過を踏まえると、ご提案の空間の設置は難しいものと考えておりますが、今後本市での事業等にかかる貴重なご意見として、受け止めさせていただきます。</p>
29	<p>節電目的で減光している施設が多く、せっかくの設計が台無しである。遊び心や集いやすい雰囲気のためにも当初の設計を踏襲し、いつでも明るいロビーであってほしい。</p>	参考	<p>館内照明については、ランニングコストなども踏まえつつ、具体の管理運営の検討に向けた貴重なご意見として受け止めさせていただきます。</p>
30	<p>バス運転手の休憩場所や館内清掃員の待機場所が無いのが気になる。</p>	その他	<p>館内清掃員の待機場所は、1階倉庫付近に設ける予定です。運転手の休憩場所は、バス事業者と協議する中で、路線バスをメインとしたターミナルであり、車内で短時間の休憩となることから、設けないこととしています。</p>

31	<p>複合施設の3つの機能は、対象者・利用時間・使用頻度が異なるもので、このようなミスマッチを総花的に統合することで、施設機能がブレて非効率な運用になり無益な管理費がかさむが、計画では維持費が全く考慮されていない。</p> <p>25年後（耐用年数の半分）の人口は半数以下と推計されているが、それまで財政がもたず維持費が捻出できず施設を順次閉鎖していく事が目に見えており、いかに先見性のない資本的支出か伺えるもので次世代に対して無責任である。</p> <p>総合計画にある公共交通手段の確保については、市民の大多数は車を利用し不自由はない。公共交通利用者が減少する中、ごく少数のために税金や手だてを用意する必要があるのか検証が必要で、最大多数の最大幸福という効用を最大化するコンセンサスでなければ、過疎の自治体は財政的に破綻する。（この他、市の各種計画に意見あり。）</p> <p>これらの問題を解決するには、生涯学習機能及び交流機能と交通機能を分離することが良い。</p> <p>生涯学習機能及び交流機能は、生きがい文化センターの郷土資料館を取り壊し、それらの機能を持った平屋の施設を建築することを提案する。</p> <p>当該地は、車利用者が多数でも対応可能で、本町通沿いのため市外者も認識しやすい。市有地のため土地取得費用や収容手続きが無い。国の支援が受けられる範囲にあり平屋のため事業費が低くできる等の利点がある。</p> <p>市の案は、車社会と乖離し駐車場が狭く建物も狭隘で駐車場から遠く維持費がかさむ。列車音や振動、土地取得、空き店舗等課題が多く実現性は極めて困難と判断する。</p> <p>間違いの原因は交通機能を盛ったことにある。交通機能は、市立病院敷地内にターミナルを設け、バスを快適に待ち安全に降りできる場を確保し、旧看護学校を解体して駐車場を拡張してはどうかと考える。</p> <p>利用する方のことを想像いただき、計画見直しを求める。</p>	<p>本事業対象の中央公民館は、建設から50年近くが経過し施設設備の機能低下に加え、耐震やバリアフリー基準を満たしていないなど様々な課題を抱えています。また、バスターミナルは、平成19年度に施設が廃止されて以降、JRからの乗り継ぎや待合環境の充実等が長年の課題となっています。</p> <p>このような状況を踏まえ、令和4年度に市民に参画いただいた複合施設整備検討委員会や市議会複合施設整備特別委員会で議論を重ねていただいたほか、学生ワークショップや公民館利用サークルの意見を聴く会等での意見も踏まえ、「深川駅周辺複合施設整備基本計画」を策定し、JR深川駅西側に、生涯学習機能とバスターミナル（交通）機能を中心とした複合施設を建設することを決定しました。</p> <p>本年度は、引き続き市民の検討委員会や市議会特別委員会での議論のほか、学生・子育て世代・公民館利用サークルを対象とした「複合施設の魅力アップワークショップ」や各種審議会・委員会等で幅広くご意見を伺い、「深川駅周辺複合施設建設基本設計書概要版（案）」を作成したところです。</p> <p>以上のとおり、本案は各種課題の解消に向け、市民や議会等での様々な議論やご意見等を踏まえ取りまとめた内容となっており、市では本案の内容を基本に整備に向けて取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>なお、施設整備に向けては財源確保が重要であり、国の補助事業の活用を予定していますが、補助対象となるには施設の合築等が要件となり、ご意見をいただいた機能・施設の分離は難しいものと考えています。</p> <p>また、土地等に関してもご意見をいただきましたが、関係者との協議を適切に進めているところであります。</p> <p>この他、維持費を含め様々なご意見をいただきましたが、適切な維持管理等に努め、皆さんに親しまれ長期にわたりご活用いただける施設となるよう、今後の実施設計等において検討を進めます。</p> <p>なお、複合施設以外のご意見は、貴重なご意見として受け止めさせていただき、今後の行政サービスの提供に努めます。</p>
----	--	---

その他

<p>32</p>	<p>1. 複合施設を希望するみんなが利用できることをめざす目標</p> <p>○複合施設利用の通路・周辺経路の整備計画で高齢化地域の公共サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居住者の自足移動力が低下する世代の急増加 ・現況居住する人とのつながりと住みつづける安定性の確保 ・快適なまちなかと複合施設・緑道回廊がつながる福祉経路の小道 <p>2. 複合施設の希望利用者を拡大するための方策案</p> <p>○まちなか地域の福祉をまもる、複合施設をめざす周辺繋がり経路の再構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自力で移動可能な施設内通路と主な経路(電動カート用)とのつながる改修・設置(歩行が困難な方などのために高低差解消) ・大正緑道公園周辺地を自力移動可能な福祉(防災避難)経路指定 高齢歩行者を助ける公園内小道の整備(福祉道路) ・ふ・ルート 北広場の環境改善(福祉まちあい駐車帯) <p>3. イメージの地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふかがわ駅ー駅北広場の環境改善 ・駅周辺・複合施設ー生きがい文化センター・図書館・拓殖道短大ー保健所・市庁舎・市民農園:市民の交流拠点につながりやすい東西経路 ・選ばれる福祉経路ー大正緑道公園:公共トイレ、駐車帯、街路灯も多く・歩行が困難な方などにも快適なまちなか快適移動可能 ・交流拠点につながりやすい経路をめざす健康市民:電動カート・自転車・車いす・徒歩ー市民ブロック:稲穂、堺町、新五月、新町、太子町、新光町 緑道回廊に近接する市民の利用拡大 寄与率は約16%と高い。 <p>※イメージ的な内容のため、提出された内容を羅列し掲載しております。</p> <p>4. 期待される結果</p> <p>○駅北ブロック行政区は伸びしろある地域で、地域居住者の増加が見込まれる。</p>	<p>複合施設は、『「まなぶ」「ふれあう」「つながる」まちの交流拠点』を基本コンセプトに、六つの基本方針を定めており、このうち基本方針1では、「誰もが訪れやすく利用しやすい施設」と定め、幅広い世代が集い交流の促進やにぎわい創出を図る「交流機能」を施設に設ける計画としています。</p> <p>また、安全で快適に路線バス等の公共交通機関ができるよう「交通機能」も併設し、周辺地域から複合施設など、まちなかへの誘導を図る計画としています。</p> <p>ご意見をいただいた高低差解消など通路の整備等についてですが、複合施設はユニバーサルデザインの考え方で、段差の解消やゆとりある通路幅の確保など、年齢や障がいの有無等にかかわらず、誰もが安全で分かりやすく利用しやすい施設となるよう検討を進めております。</p> <p>また、周辺施設・地域との連携等も視野に、利用者の利便性確保やにぎわい創出を図り利用者増等につながるよう、引き続き検討を進めていきます。</p> <p>なお、複合施設以外のご意見は、貴重なご意見として受け止めさせていただき、今後の行政サービスの提供に努めます</p> <p>その他</p>
-----------	--	--

33	<p>小規模コンサートができる会場がほしい。深川市には音楽を聞く・発表する会場が少なく、大きいか小さいか極端で、中ホールで安価に使える設備が必要。</p>		
34	<p>多目的ホールを「み・らい」の大ホールに次ぐ小規模のホールとしての位置付けをして整備してもらいたい。生きがい文化センターのパトリアホールが休止になってから、小規模のコンサートやサークル発表会に使用できる良い会場がない。「み・らい」や生きがい文化センターのエントランス、東洲館などが使われているが、いずれも収容人数、音響設備、観客の居心地の良さなどの点で難がある。中、小規模のホールは必要。音の良いピアノの常設は必須と思う。</p>	参考	<p>多目的ホールは、これまでの中央公民館講堂の利用形態を踏まえて必要な規模や設備を検討したところ、ステージを設置し、照明や音響は操作室を設けず、簡易的な機材を整備する方向で考えています。多目的ホールは、ステージを除き 200㎡程の広さで、使用方法にもよりますが最大で約 200 人が利用可能と想定しています。イスは固定席とせず、通常のサークル活動のほか、災害時の避難場所など、多目的な利用を念頭に検討を進めています。</p> <p>以上のとおり複合施設は、文化交流ホール「み・らい」や生きがい文化センターのような専門的な舞台芸術活動を主眼とするホールではなく、様々な活動や多目的な利用が可能となるよう整備する考えです。</p> <p>なお、使用料等についてはNo.21、ピアノ設置についてはNo.9 でお答えした通りです。</p>
35	<p>積雪寒冷地では除排雪に多額の費用を要することになる。除排雪を考慮して、「バスレーン（全体）」に上屋を設置し、2階を駐車場としてはいかがか。近年の働き方改革、労働者不足、労働者の高齢化等を考慮し、また、維持管理費用を抑える構造として、設置する上屋は「鉄骨造」とすることを提案する。</p>	その他	<p>バスレーンの設置に当たっては、安全面を考慮し一般車との交錯が生じないように専用レーンとして配置し、規模（面積）や出入口を含めた形状についてはバスの走行軌跡や関係機関（バス事業者、警察等）と協議し決定しております。また乗降場に面した歩行者通路には上屋を設け、雨や雪の影響をできる限り抑えて快適なバスの乗降が可能となるよう計画しています。</p> <p>バスレーン全体に上屋を設置するご提案につきまして、ご提案頂いたレーンの広さではバスが円滑に旋回することが難しいため、さらに広い面積を上屋で囲う必要があり、建設費の大幅な増加が見込まれます。また、出入口部分においても一般車との交錯が生じ、安全面に課題を抱えることから、難しいと考えます。</p> <p>しかし、維持管理費用をできる限り抑えていく事は重要なことですので、関係所管と十分協議し、利便性を確保しながらも効率的な維持管理が行えるよう、今後検討していきます。</p>
36	<p>間仕切り少なく、開放的なスペースはとても良いが、天井高が一般的なので余裕が欲しい。</p>	その他	<p>天井高は、建設や維持管理コストなどを考慮しつつ、1階部分は2，3階よりも高くとり、視認性や快適性などを確保した計画としています。</p>

37	デザインにマッチしたイスやテーブルなどを設置して、集いやすい雰囲気づくりをして欲しい。	参考	各種備品の選定に係る貴重なご意見として、今後の検討の参考にさせていただきます。
38	<p>従来の施設よりセンスは良いが斬新さや特徴性が高いとは言い難く、プールのような円錐を入れたデザインを取り入れ、駅周辺の統一感を持たせた方が、遊び心、親しみが感じられるのではと思う。ただ、今からデザインの変更は困難と思われるため、装飾やロゴなどを設置するなど、深川市の顔にふさわしい外観であってほしい。</p> <p>また、構造は鉄筋コンクリート(RC)だが、生きがい文化センター(SRC)は30年を経過しても外観の劣化があまりみられないこと、そのわりにみ・らい(RC)は劣化がみられるのは、工期の影響もあるかもしれないが、50年は色褪せぬ外観が保てるよう構造等を検討いただきたい。</p>	参考	<p>外観デザインについては、気候風土、周辺環境との調和、シンボル性、コスト、メンテナンス性などを考慮しつつ、様々な方が集う、駅前にある市のシンボリック施設に相応しい外観となるよう、デザインや外装材を検討したもので、装飾やロゴについても同様の考えで実施設計において検討していきます。</p> <p>また、構造については耐震性や耐久性、コストを考慮したうえで鉄筋コンクリート造を選定しており、外観の劣化についても耐久性やメンテナンス性に優れた外装材を選定していきます。</p>
39	生きがい文化センターのクリスタルスクエアもオープンスペースなのに料金設定があり矛盾している。ロビーは共有部分なのでいかなる場合も無料で利用できるようにしてほしい。	その他	バス待合やスタディールーム、ロビーなど、多目的に使えるスペースは使用料を徴収しないことで検討していますが、イベント等で占用する場合は使用料を徴収する方向で検討しています。
40	パネル収納場所となると思われる北東側の倉庫の出入口が狭そうなので工夫が必要では。	参考	いただいたご意見を参考に、備品整備と合わせて実施設計において検討していきます。
41	カフェスペースは厨房設備が無いようだし、営業として成り立つか疑問があるため、自動販売機を多く設置することが現実的ではないか。	参考	カフェの運営者など具体については、今後、関係団体と協議していくこととしていますが、カフェの設置に対する市民ニーズは高いことから、十分検討していきます。しかし、仮に運営者が見つからない場合は、ご意見の内容も方策の一つとして検討していきます。
42	デジタルサイネージ等による情報発信については、バス時刻だけではなくJR時刻、市内のイベント情報なども発信し、1階だけではなく2階ホワイエなどにも設置するとともに、それらを発信・管理できる運営をして欲しい。	その他	デジタルサイネージはロビー等に設置し、各種行事や交通案内等の情報発信を行う予定ですが、JR等の運行状況をリアルタイムで案内するシステムは、コストや事業者負担の面から、現時点では導入しない方向で考えています。設置箇所や、適切な情報発信、管理については今後検討していきます。

43	各サークルが使える鍵のかかる棚もしくはロッカーがほしい。		複合施設は、限られた敷地で整備するほか、建設コストや維持管理コストの抑制を図るため、現在の中央公民館の利用状況を考慮しながら部屋の集約や削減を行うなど、必要な機能は確保しつつも必要最低限の面積とすべく検討してきたものです。
44	団体事務室に事務用品を置かせていただいている。新施設にも預かっていただける部屋(倉庫)があるとありがたい。		過日の説明会でも同様のご意見をいただきましたので、それらも含めさらに検討を進めましたが、各サークルの物品を収納するスペースを公平に確保することは、面積的にも管理面においても難しい状況となりますので、ご理解をお願いします。
45	現在の物品庫に各サークルでラジカセなどを置かせてもらっている。重い物なので毎回、例会ごとに持ち帰るのは高齢者が多いので大変。新施設にも引き続き預かっていただきたいので検討願いたい。	その他	なお、複数のサークルで利用が見込まれ、公共性が保たれる物品は、備品として整備することも考えられますので、必要性や購入する予算等も踏まえ、何らかの対応が図れないか検討してまいります。
46	経済センターの多目的ホールと規模・機能が変わらないように見えるため、特徴あるスペースであってほしい。 現中央公民館と同様の奥まったステージでは生音が届きにくく、モニタースピーカーなども必要となる。オープンステージにして可動舞台か昇降式床にした方が活用しやすくなると思う。	その他	複合施設の多目的ホールは、経済センターのホールと違い、常設のステージを設け、平場のスペースを縮小するなどの区別を図っています。 常設のステージは、サークル活動の発表の場などこれまでの利用実態や、様々な場面でのご意見を踏まえ設けることとしたことから、ご理解ください。
47	ステージ横の控室は、実際は舞台袖となり控室にはならない。控室があることで舞台袖が狭くなっている。オープンステージにして舞台袖を隠せる可変壁や幕の設置の方が有効活用できると思う。	その他	ステージ周辺の配置については、これまでの様々な場面でのご意見をもとに検討したもので、図面上は壁があるように見えますが、幕等を設置しステージと一体的に利用できるような仕様で検討しています。具体については、ご意見を参考にして、実施設計において検討していきます。
48	多目的ホールの北側面はガラスになると思われ、自然光の活用とあるが、コンサートなどでは自然光は邪魔になる。また、最近ではプロジェクターの使用が常で、きちんと遮光できる壁であってほしい。	その他	ホール北側面のガラスの壁については、多目的な利用を想定した部屋であることから、明るい方が良い利用形態も考慮したほか、JRの車窓からも活動の様子(賑わい)を見ることができるよう検討したものです。また、プロジェクターの利用を想定し、必要な暗さを確保できるよう検討していきます。

49	北側面がガラスの場合、客席左右のカベの材質が違い、反射音の違いが生じる。ホール内で生の音（声）が聞き取りやすい、適度な残響で音楽が聴きやすくなるよう、天井、壁、床の構造、形状や材質での施工をして欲しい。	参考	多目的ホールは、多用途での利用を想定していることから、生の音（声）に限らず、少しでも聴きやすくなるよう、ご意見を参考に内装等を検討していきます。
50	北側面のガラスについて、室内からのJR線路や列車からの眺望を想定しているのなら、南側をステージにしてガラス面を客席背面としたら、普段の活動は外光を取り入れ、本番は遮光カーテンやブラインド設置で遮光や音響的に多少解決できるのではないか。今の設計では、北側面に頑丈な可動壁を設置しないと本番での遮光や音響的な解決には至らない。可動壁の裏側（外側）にイラスト等を描き、夜はライティングをすれば、JR列車からの眺望は良いものになるかもしれない。	その他	ホールの配置については、ご指摘の向きも検討しましたが、利用者の背中しか見えない点や、出入口の配置などの観点から、No.48のとおり配置を決定しました。 また、遮光や音響等については多様な利用を想定し、建設や維持管理コストを踏まえ、具体は今後の実施設計において検討していきます。
51	音響・照明は、ホール内に簡易的なワゴンを置いての操作になると思うが、設置位置を自由にできるようにホール内の四隅および後方などに回路と接続端子の施工と、専門業者が入った場合に常設の音響・照明設備を持ち込み機材で操作できるように、同様に回路等を施工いただきたい（対応できる電力供給量と回路も必要）。	参考	回路や接続端子等については、実施設計で検討することになりますが、音響・照明設備、備品を検討する際の貴重なご意見として、検討の参考にさせていただきます。
52	昨今ではインターネットを使っでの講演や会議もありますので、1階のWi-Fiだけでなくホール内にイーサネット端子も必要と思います。（他の研修室も同様）	参考	館内に公衆無線LAN（Wi-Fi）を整備し、多くの場所でスムーズな通信ができるよう検討します。併せてイーサネットに必要な有線LAN配線も検討していきます。
53	ホール使用の場合の控室での使用も想定される視聴覚室、和室、研修室には、ホールの様子を確認できるモニター及び音響設備も必要。	その他	これまでの中央公民館の利用実態やコスト面などを踏まえ、モニター設備は設置しないことで考えており、音響設備については必要性も踏まえ今後検討していきます。
54	コンサートや演劇公演等の出演者は、トイレ使用が一般観客と一緒にするのは避けたいので、2階でなくても3階の階段を上ったところにトイレの設置を検討いただきたい。	その他	出演者専用トイレは、スペース、コスト面から設置しないことで考えています。
55	み・らい等のように舞台配置図を制作し、利用者が活用しやすい体制を取っていただきたい。（各研修室も寸法の入った図面の制作）	参考	各部屋（スペース）や舞台配置など、寸法等が記された図面は施設利用調整等に必要ですので、施設開設までに作成します。

56	<p>ホールには大型楽器や舞台装置の搬入に、できれば専用搬入口がほしいところだが、レイアウト的に困難と思われるため、せめてエレベーターはそれらに対応できる規模、開口部を持ったものを設置いただきたい。また、搬入車両の駐車場所も確保いただきたい。(最低限 4t トラックが駐車可能)</p>	その他	<p>エレベーターは、ある程度の大きさの物品のほか、救急搬送を想定してストレッチャーなども搭載できる開口やスペースを検討しています。</p> <p>また、限られた敷地スペースの中で必要な機能を配置していることから、ご指摘にある搬入車両専用の駐車場所を配置することはできない状況のため、配置図に記載の駐車場の中で対応していただくことで考えています。</p>
57	<p>コンサート等で使う場合に、スタディコーナーは控え室の防犯面も考慮し、一般利用を制限するようにしていただきたい。出演者ラウンジとして利用も想定してはどうか。</p>	参考	<p>2階のスタディコーナーについては、上部吹き抜けの解放された空間で自由に使用していただくことを基本として設置しておりますが、利用形態に応じた対応も必要と考えますので、施設の管理運営に関する貴重なご意見として受け止めさせていただきます。</p>
58	<p>多目的ホール利用の際、日中は南側ドアの開閉時に外光がはいるため、屋内を暗くした催しでは障害となる。前室等を設けてドアを二重にしたい。また、他の研修室同様に出入口は引き戸となっているようだが、音楽公演の場合の遮音性を考慮する上でも全て二重ドアにしたい。</p>	その他	<p>多目的ホールの円滑な出入りやスペースの面などの関係で、二重ドアは設置しないことで検討しています。</p> <p>また、全ての人が安全で利用しやすいユニバーサルデザインの観点から、部屋の出入口には可能な限り引き戸を採用しているものです。</p> <p>なお、出入口の遮光や防音対策は整備コスト等を踏まえ可能な範囲で検討します。</p>
59	<p>火災の火元となる可能性が一番高いと思われる調理室が階段の近くにあり、ホールの出入口がその前のため避難導線が調理室に向かう方向にしか無い。これでは避難口の位置として不適切と思われるので、レイアウト等を再考いただきたい。</p>	その他	<p>避難計画等については、法律に基づき防火区画を行い二方向への避難が可能な設計としており、ご意見のありました多目的ホールでも出入口を西側にも設置するほか、ステージ横の控え室を通り東側への出入りを可能にするなど、複数の避難経路を確保しています。</p> <p>また、2階各室の窓から庇へも避難できる計画となっており、非常時における安全な避難を考慮した配置となっております。</p>
60	<p>経済センターの多目的ホールの音響設備及び持ち込み機材で部屋内電源を使った場合に 10,000Hz ぐらいの高周波ノイズが入る。原因が JR の高圧架線なのかエレベーターのインバーターなのか不明だが、この施設も JR に近いため、ノイズが入らないような受電設備として欲しい。</p>	参考	<p>受変電設備の検討にあたっては、ご意見を参考にしながら、今後の実施設計において検討していきます。</p>

61	<p>共用部分と接する壁はガラス面となっており、開放的なのは良いが、不都合も多いと思うので、ガラスはスイッチで透過、非透過が切り替えできるような「瞬間調光ガラス」あるいはロールカーテンやブラインドの設置を。そしてそれらの経年劣化に対応するため計画的なメンテナンスと更新をして欲しい。</p>	参考	<p>各部屋と通路の間のガラス面については、利用者のプライバシー保護や遮光等を図る上でもカーテン等の設置は必要と考えており、設置後の維持管理を踏まえ、具体については今後の実施設計において検討します。</p>
62	<p>各部屋に「防音(遮音)対策」となっているが、ガラスは遮音性が一番悪いと思う。特に音楽団体の利用が一番見込まれる視聴覚室と舞台上部裏で人の往来も少ない工作室はガラス面にする必要はないと思う。(また、)出入口は引き戸を採用とあるが、ドアに比べ遮音性が悪く、特に視聴覚室では不向きと思われる。また部屋内は遮音だけでなく、声が聞き取りやすい、練習での音がわかりやすいよう残響を抑えられる構造、内装で施工いただきたい。</p>	その他	<p>視聴覚室や工作室の通路側の壁の使用については、今後の実施設計で検討することとなりますが、ご意見を踏まえガラス以外の仕様も視野に検討していきます。 なお、引き戸の採用についてはNo.58でお答えしたとおりです。</p>
63	<p>中会議室はダンス等の利用も想定するなら床はフローリング敷きとしていただきたい。</p>	参考	<p>床を含めた内装については、ご意見を参考にしながら、今後の実施設計において検討していきます。</p>
64	<p>机の配置等は利用者が行うものとするれば、基本的な設営位置がわかるよう、床に印を付けていただきたい。</p>	その他	<p>机の配置等は、人数や用途、縦横の向きなど様々な利用形態があるほか、利用者自ら設営等を行うことを基本に考えています。利用者によっては印の意味が分かりにくい場合があるほか、床のデザインなどにも影響することから、印はつけないことで考えています。</p>
65	<p>「指定避難所」としての機能も考慮するならば、ある程度の非常用物品を備蓄できる倉庫があつていいと思う。建物内だけでなく周りに倉庫などを合わせて建設することも検討が必要と思う。</p>	その他	<p>生涯学習機能など、多目的な機能を集約している施設のため、活動スペースを優先し、収納スペースなどは最小限としているため、専用の備蓄倉庫はありませんが、倉庫の一部を利用した備蓄品などの保管を検討しています。</p>
66	<p>み・らいの中央公民館側の壁面が劣化し景観がよくないので、この機会に改修していただきたい。</p>	その他	<p>文化交流ホールみ・らいの維持管理に対する貴重なご意見として受け止めさせていただきます。</p>

67	<p>市内に民間駐車場が少ないため駐車台数が 40 台では多目的ホールで催しがあった場合、全く足りないと思う。経済センターは市民プール東側駐車場があるので活用できるが、この施設では少し離れており、生協駐車場の無断使用が横行しないかが心配。また JR やバス利用者に独占される心配がある。入口ゲートを設けて施設利用券の発行やパーキングメーターの設置などの対策を検討いただきたい。</p>	その他	<p>駐車場については、限られた敷地内で整備した場合、現在の 40 台が最大となり、新たな用地取得については、事業費が大幅に増大するため難しいと考えております。</p> <p>また、管理方法について、ゲート式、ロック式なども検討しましたが、設置経費やランニングコストが高額となるため導入は困難であります。</p> <p>無断駐車などに対する抜本的な対策は難しい面もありますが、施設利用者になるべく支障が出ないように、管理人配置や夜間の閉鎖など、対策について今後検討していきます。</p>
68	<p>音響・照明にかかる付帯設備使用料は、従来の備品 1 点ずつの換算ではなく、音響一式、照明一式といったわかりやすいものにしていただきたい。また、持ち込み機材がある場合は、電気料相当の持込料金の設定があってもいいと思う。</p>	参考	<p>明瞭でわかりやすい料金設定は利用者、管理者双方にとっても利点があることから、使用料設定の検討にあたっての貴重なご意見として参考にさせていただきます。</p>
69	<p>施設の運営においては、特に多目的ホール利用者へのサポートがしっかり行える能力と知識をもったところに担っていただきたい。</p>	参考	<p>施設の設置目的に則して、多くの方々が気軽にご利用いただけるよう、貴重なご意見として受け止め、適切な管理運営が図れるよう検討していきます。</p>
70	<p>各種機材や備品類はどんなに建設時に検討をしても実際の運用が始まると不足していることが多々あるため、完成後もそれらを補完できるよう 1~2 年は備品購入費を十分予算化しておいていただきたい。</p>	その他	<p>各種設備や備品については、限りある予算の中で施設の機能を最大限に発揮できるよう検討していきます。開館後の備品等の整備については、利用者ニーズや市の財政状況、優先順位などを踏まえながら検討していきます。</p>
71	<p>この施設の建設を契機に類似施設(生きがい文化センター、み・らい、経済センター等)も使用申し込みをデジタル化してはどうか。インターネットを通した申し込みや空室状況などの提供ができれば便利だと思う。使用料納入は本来条例では申し込み時となっているが、現実には使用時が多いと思う。ネット申し込みと同時にクレジットカード等決済ができると施設側で現金扱いが減るので保安上も良いかもしれないが、使用時支払いが多い現状では決済機能までではなくても良いかと思う。</p>	参考	<p>他の自治体でも、利用状況や予約などをデジタル化している事例があり、本市におきましても利用者の利便性向上や、維持管理コスト軽減のためにも、利用申請のデジタル化やインターネットでの予約状況の確認について検討していきます。</p>

72	<p>どんな施設も 10 年ほど経過すると、要望や利用の仕方が変わり、設備や機器の経年劣化も生じる。それを怠ったために故障の頻発や必要機器がないなどが生きている。せっかく素敵な施設を作っても経年により陳腐化する。定期改修と機能のアップデート、開設当初のコンセプトを継承できる運営体制を作っていたきたい。</p>	その他	<p>基本方針に示すとおり、『「まなぶ」「ふれあう」「つながる」まちの交流拠点』として、そして、市の中心部のシンボリック施設として末永く市民に愛され、活用される施設となるよう、ご意見を参考に適切な維持管理と管理運営に努めていきます。</p>
73	<p>現中央公民館のこけら落とし公演として「交響詩ふかがわの詩」が演奏された。これは当時青年の家の指導員の村井先生が作曲、自身の指揮で深川室内楽研究会、東高吹奏楽部、小田社中、高看合唱部などが演奏した。この様子の写真パネル、音源、楽譜は公民館で人目にあまり触れることはなく、市役所倉庫で保管後、現在、パネルは郷土資料館、音源・楽譜は図書館の所蔵庫に保管されている。市民の手により公演されたこけら落としなのに残念でならない。これでは開設コンセプトを継承できない。この施設でもこけら落としは企画されると思うが、市民や深川出身者を中心にした内容にさせていただき、記録はこの施設でいつまでも多くの市民が目に見えるようにしていただきたい。</p>	参考	<p>開館記念イベントについては、開催の有無を含めて今後の検討になりますが、開催する場合は、ご意見のとおり、市民の記憶と記録に残る内容となるよう検討する必要があると考えています。</p>
74	<p>現中央公民館の解体後は、み・らい駐車場への活用を予想するが、中央公民館はみ・らいでの大規模公演の際に控室でも活用されていた。そのため中央公民館跡地は駐車場だけでなく、プレハブでもいいので控室棟の建設とみ・らいへの屋根付き通路を検討していただきたい。</p>	その他	<p>中央公民館跡地について、現時点では国の補助事業を活用し、まちなかでの休憩や隣接するみ・らいと連携して多目的に活用できる広場の設置を考えていますが、具体については、関係機関と協議・検討していきます。</p>
75	<p>この施設ができることで、み・らいまで2つの文化施設が「火防線通り」で繋がることになる。「火防線通り」はバスターミナルができることでバス路線になると思うが、以前から様々なイベントが行われて来ており、この通りを更にイベント会場として併用できる文化ロードとして再整備しいただき、最近空き地が目立つ街中の振興策として 2 つの文化施設と共に位置付けできないか。</p>	その他	<p>複合施設が多くの方々に活用され、まちの活性化につながるよう、本市のまちづくりに対する貴重なご意見として受け止めさせていただきます。</p>